

【晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業】

選手村工事かわら版

2017.6
第3号

選手村関連工事へのご協力ありがとうございます。

- ◎皆様には日頃より選手村関連工事にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。
- ◎選手村関連工事について深くご理解頂くため、「工事かわら版」により、工事の進ちょく状況などをお知らせします。

第3号の内容

◇ トピックス I

- ① 一般車両・歩行者通行動線の切替え
- ② 工事車両の通行台数
- ③ テロ対策合同訓練の実施

◇ コラム:エネルギー事業者の公募

◇ 工事の進ちょく状況

- 基盤整備工事《道路の整備》
- 特定建築者工事《施設建築物の建築》

◇ トピックス II

- ④ 建設発生土の海上輸送（特定建築者工事）

◇ 周辺工事の問い合わせ先一覧

前号「工事かわら版」からの変化（2か月間での変貌）

平成 29 年 3 月



平成 29 年 5 月



【問い合わせ先】  東京都都市整備局
第一市街地整備事務所 選手村基盤整備課
[TEL:03-3534-3449](tel:03-3534-3449) (工事担当)

工事かわら版 Web
QRコード



もしくは

都市整備局 かわら版 で検索

～ 次号（第4号）は本年8月に発行する予定です ～

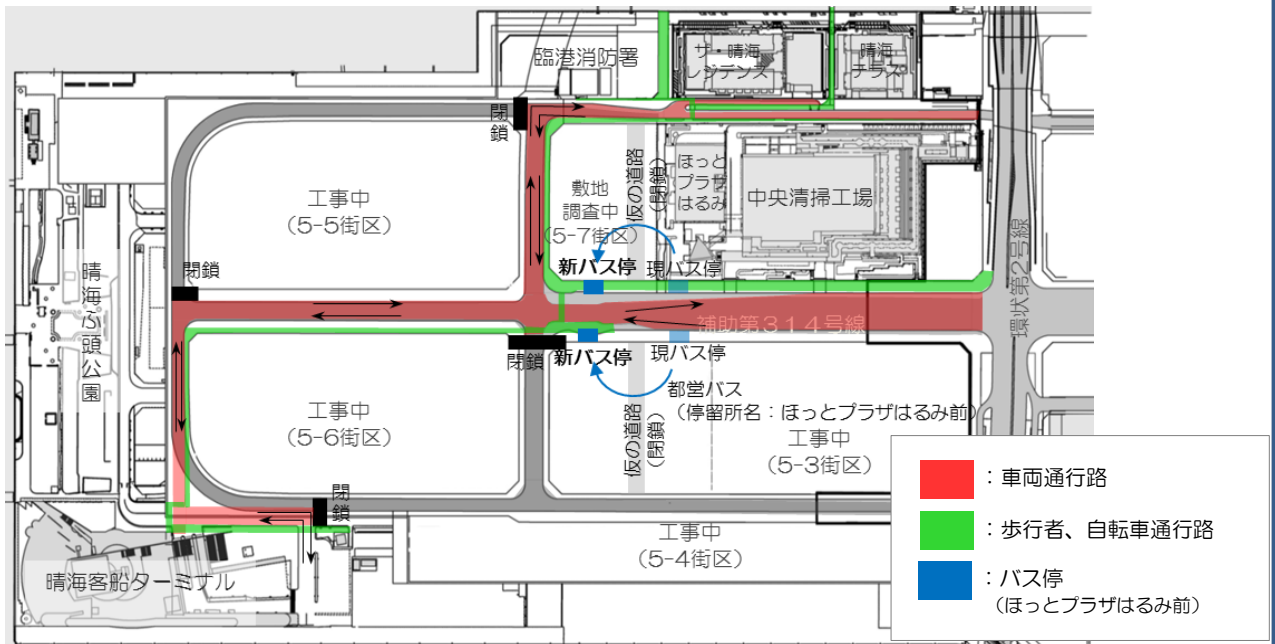
トピックスⅠ

① 一般車両・歩行者通行動線の切替え

選手村関連工事では、施工中の安全を確保し、第三者事故を未然に防止するため、工事エリアと一般車両・歩行者通行動線とを区分して工事を進めています。

このたび、道路工事の進捗に伴い、平成 29 年 6 月 28 日（水）に一般車両・歩行者通行動線の切替え及びバス停（ほっとプラザはるみ前）の移設を実施することとなりました。皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、平成 30 年 2 月頃に再度、通行動線の切替えを予定しています。時期が近づきましたら改めてご案内いたします。



トピックスⅠ

② 工事車両の通行台数

平成 29 年 4 月期及び同 5 月期の各 1 か月間における工事車両の通行台数をお知らせします。

今後とも、工事間調整に努め、車両台数の軽減に取り組んでまいります。

(台/日)

| | 計画 | 実績 | | |
|----|--------|-------------------|-------------------|-------|
| | | 最大 | 最小 | 平均 |
| 4月 | 1, 239 | 約 990 4月19日(水) | 約 440 4月22日(土) | 約 740 |
| 5月 | 1, 246 | 約 880 5月15日(月) | 約 370 5月8日(月) | 約 670 |

※基盤整備工事については、月間の計画最大値（4月：150台/日、5月：140台/日）で計算

※同一車両でも通行のたびに計上

※数字は片道分の台数

※海上輸送に伴う車両台数を除く

トピックス I

③ テロ対策合同訓練の実施

平成 29 年 3 月 28 日（火）、晴海五丁目地内において「テロ対策合同訓練」を実施しました。この訓練は、選手村関連工事の安全教育の一環として実施したものであり、実施に当たっては、月島警察署の全面的な協力をいただきました。当日は、地域にお住まいの方や選手村関連工事の現場に携わる職員など、約 110 名が参加しました。

身近な日用品を用いた爆発物の事例紹介などが行われ、テロの脅威を実感しテロを防止するための心得を体得する実践的な訓練になりました。



過去に使用された爆発物等の紹介



爆発物について説明を受けている状況

コラム：エネルギー事業者の公募

大会後の選手村地区のエネルギー事業として、水素ステーションからの車両（燃料電池バス等）や街区への水素の供給を計画しています。

水素ステーションは、すでに都内 12 カ所（H29.3 現在）で整備されており、晴海周辺では潮見、芝公園などで営業中です。一方、住宅への水素供給を民間事業として実施するのは、全国でも初めての取組です。

このたび、大会後のエネルギー事業に関する事業者の募集を開始しました。9 月には事業予定者を決定する予定です。

今後も、水素に関連する安全対策など、様々な情報を発信しながら事業を進めていきたいと考えております。

《近隣の水素ステーション》



潮見



芝公園



【エネルギー事業に関するお問い合わせ先】
東京都都市整備局 市街地整備部企画課
[TEL:03-5320-5112](tel:03-5320-5112)

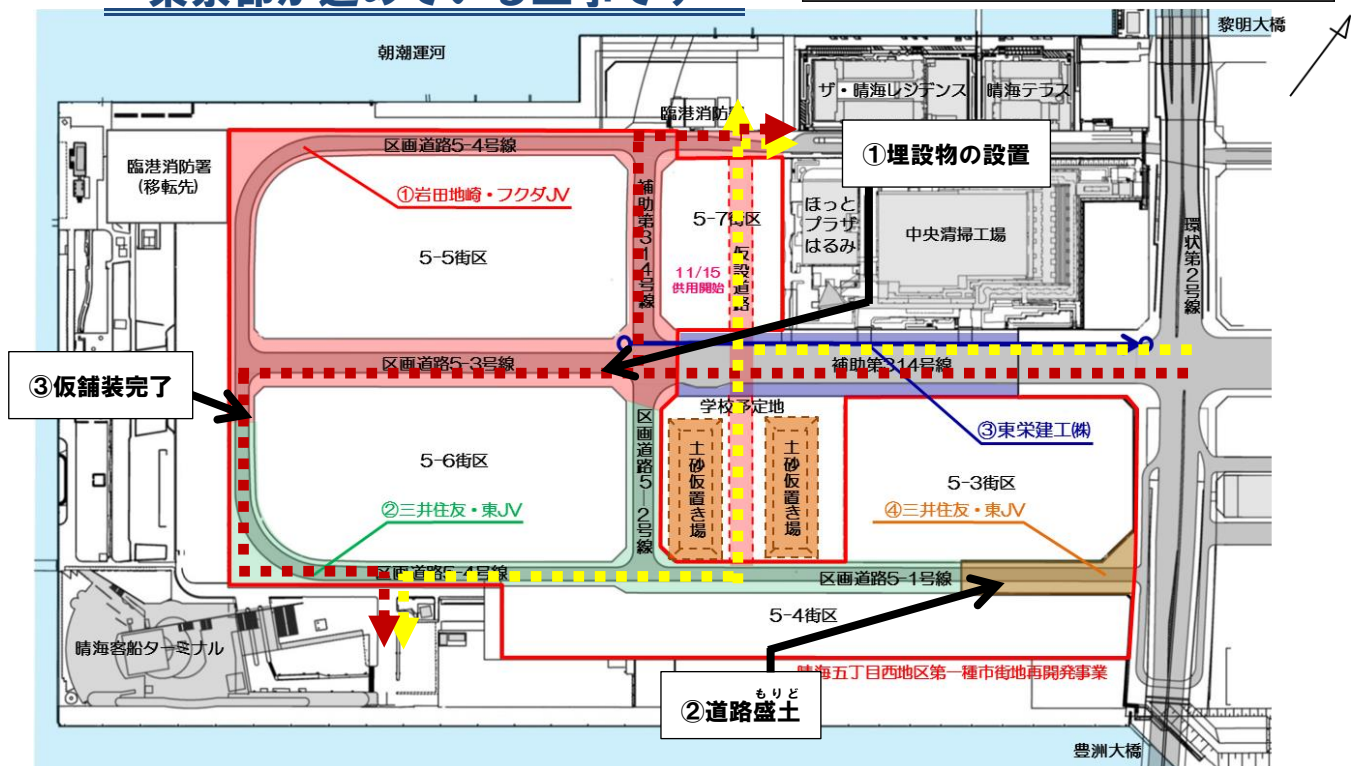
工事の進ちょく状況

○ 基盤整備工事《道路の整備》

～東京都が進めている工事です～

P2 のトピックス①で通行動線の切替えについてお知らせしています。

 現在の通行動線
 新しい通行動線 (H29. 6. 28 以降)



① 埋設物の設置 (区画道路 5-3 号線)



交差点部で埋設物の設置を行っています。
写真は人孔 (マンホール) 部分です。

② 道路盛土 (区画道路 5-1 号線)



下水道管の敷設をしながら盛土を行っています。

③ 仮舗装完了 (区画道路 5-4 号線)

前号のかわら版時点 (H29.4)



盛り土を転圧ローラーで締め固めていました。



現在

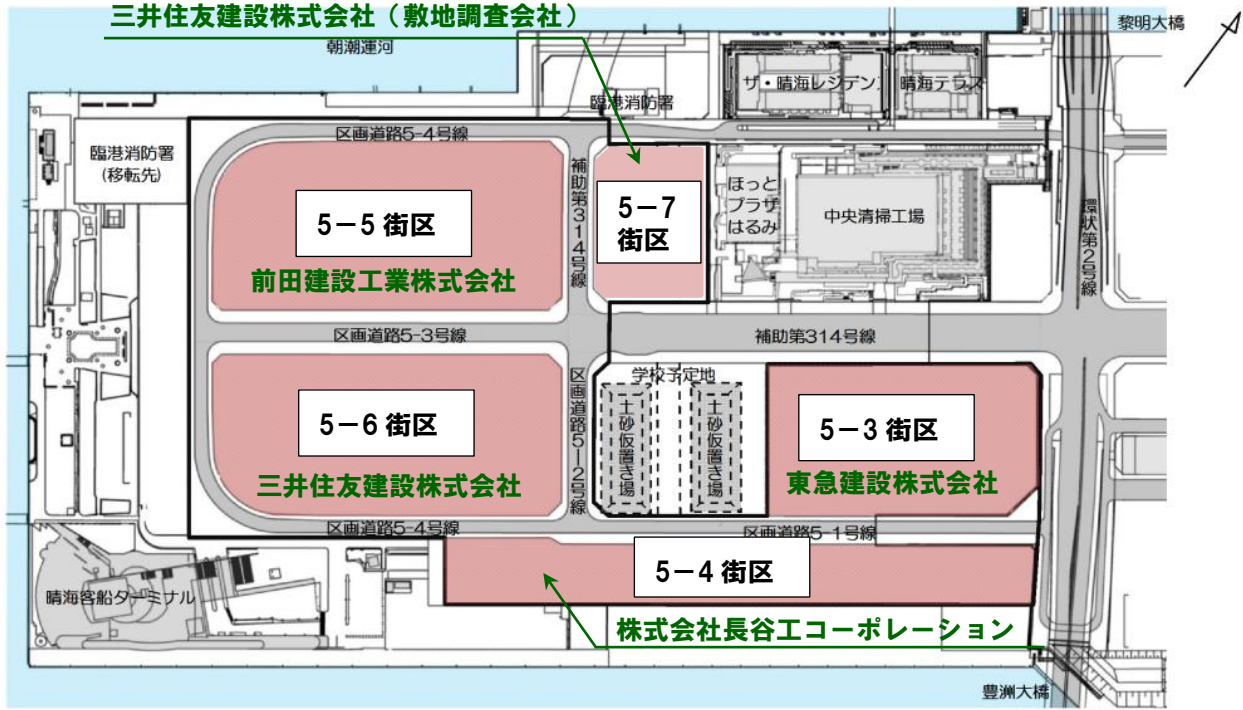


仮の舗装が完成しました。
平成 29 年 6 月 28 日 (水) の通行動線切替えに向け、置きガードレール等の設置を行います。

工事の進ちょく状況

○ 特定建築者工事《施設建築物の建築》

～特定建築者が進めている工事です～

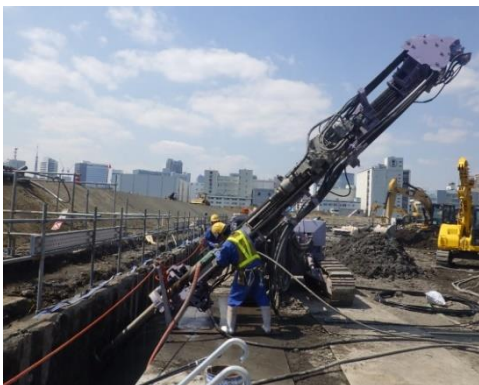


【進ちょく状況】

- ◎ 5月中旬時点で全街区883本中450本の場所打ち杭を施工しました。
- ◎ 引続き基礎杭や山留^{やまどめ}を施工し、山留^{やまどめ}が設置できたところから地表面付近を掘削^{くっさく}しています。
- ◎ 掘削^{くっさく}した土は、晴海四丁目から船により処分場へ搬出しています。

【今後の予定】

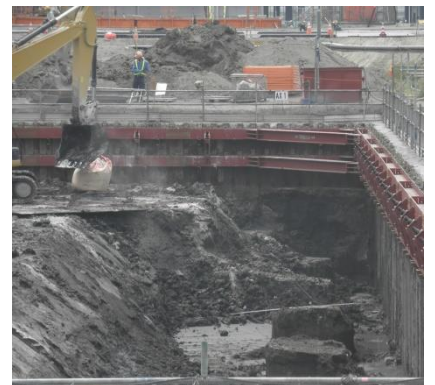
- ◎ 予定の深さまで掘削^{くっさく}したところから、建物の地下を作るため、鉄筋の組立てやコンクリートの打設^{たせつ}を行っていきます。



① 山留^{やまどめ}*1 のアースアンカー^{※2} の「さや管」^{※3} 設置状況



② 山留^{やまどめ}の支保材^{しほざい}*4 の設置完了



③ 掘削^{くっさく}の状況

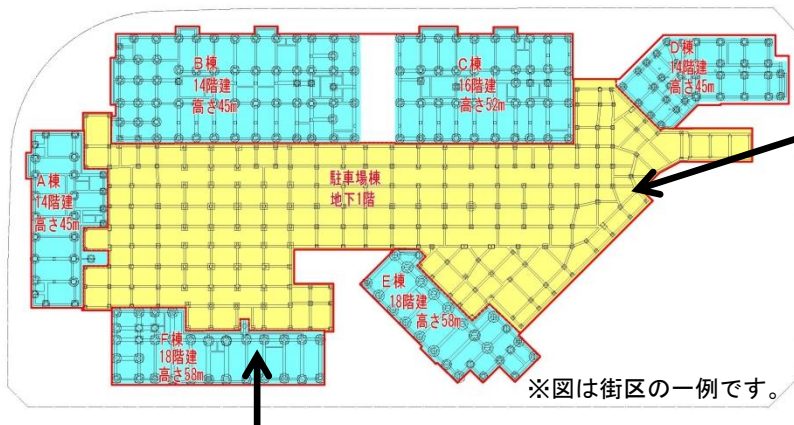
- ※1 山留：地盤を掘るときに地盤の崩れを防ぐために押さえとなる壁
- ※2 アースアンカー：山留の動きを抑えるため、一定間隔で地中に打込む鋼製のワイヤー
- ※3 さや管：アンカーを打込むための「通し穴」
- ※4 支保材（しほざい）：アースアンカーの効果を出し、山留全体に配分するための部材（写真赤色のH形鋼）

【基礎杭の種類】

建物を支えるために地中に杭(くい)と呼ばれる長い棒状の構造物を地中の固い地盤があるところまで設置します。杭には、工場で作ったコンクリートや鉄製の杭を地盤に打込む「既製杭」と現場で杭を造る「場所打ち杭」があります。

【基礎杭の使い分け】

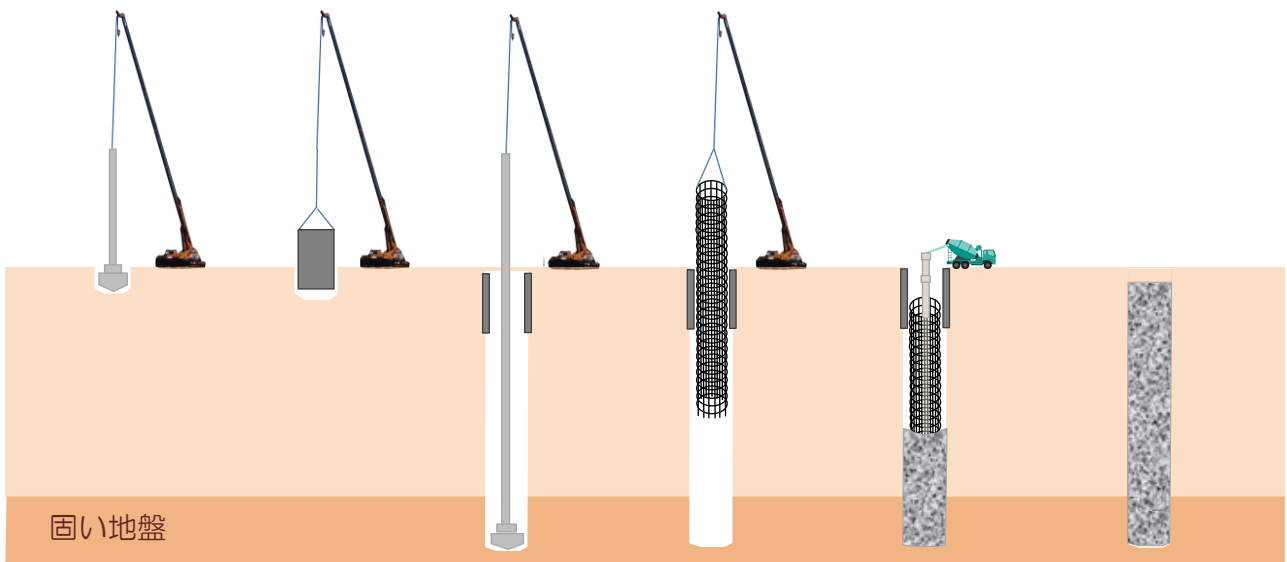
5-5街区 杭種別 板状棟(A~F棟) 場所打ちコンクリート杭
 駐車場棟 既製杭



既製杭は場所打ち杭に比べて直径が小さく、現場での作業時間(掘削、打ち込み等)が短くできます。選手村では建物階数が少ない地下駐車場部分の基礎に使用しています。

場所打ち杭は、1本でより重いものを支えられるよう、杭の直径を大きくすることができます。選手村では建物階数が高い部分の基礎に使用しています。

【現場で造るコンクリートの杭(場所打ち杭)の施工手順】



●先行掘削

●ケーシング建込み

●掘削

●鉄筋かご建込み

●コンクリート打設

●埋戻し

杭を造る位置に鉛直に掘るためのガイドとなるケーシングという鉄の筒を設置して掘削の準備をします。

特殊な機械を使って、円柱状に地面を掘っていきます。掘り終わった穴に鉄筋で作った筒状の「かご」を設置します。

鉄筋のかごを設置したのち、コンクリートを流し込みます。コンクリートが固まると完成した基礎杭となります。

※上図は場所打ち杭工法の一例です

トピックスⅡ

④ 建設発生土の海上輸送（特定建築者工事）

街区内で掘削した建設発生土の海上輸送を4月17日より開始しました。

海上輸送開始からの1ヵ月間（5月16日時点）で10tダンプ約3,500台分に相当する土砂を海上から搬出しました。

引き続き建設発生土の海上輸送を行い、車両台数の削減、周辺環境への配慮に努めます。



建設発生土の海上輸送 陸上動線図



① 積出施設への入場状況



② 晴海四丁目積出施設全景



③ フェリーバージ※1への土砂積込み、土運船※2への積替え状況

※1：フェリーバージは船倉に土砂を溜めることができる船舶です。船舶に備え付けられたランプウェイにより、車両の乗り入れが可能です。
土地の確保が難しい状況の中、土の一時貯留スペースとしての機能も果たしています。

※2：土運船は土を運ぶ箱型の非動力船です。フェリーバージから土運船に土砂を積替え処分場まで曳航します。
土運船一隻あたり10tダンプ約100台分の土砂が運搬可能で、1日最大6隻分を処分場へ運搬します。



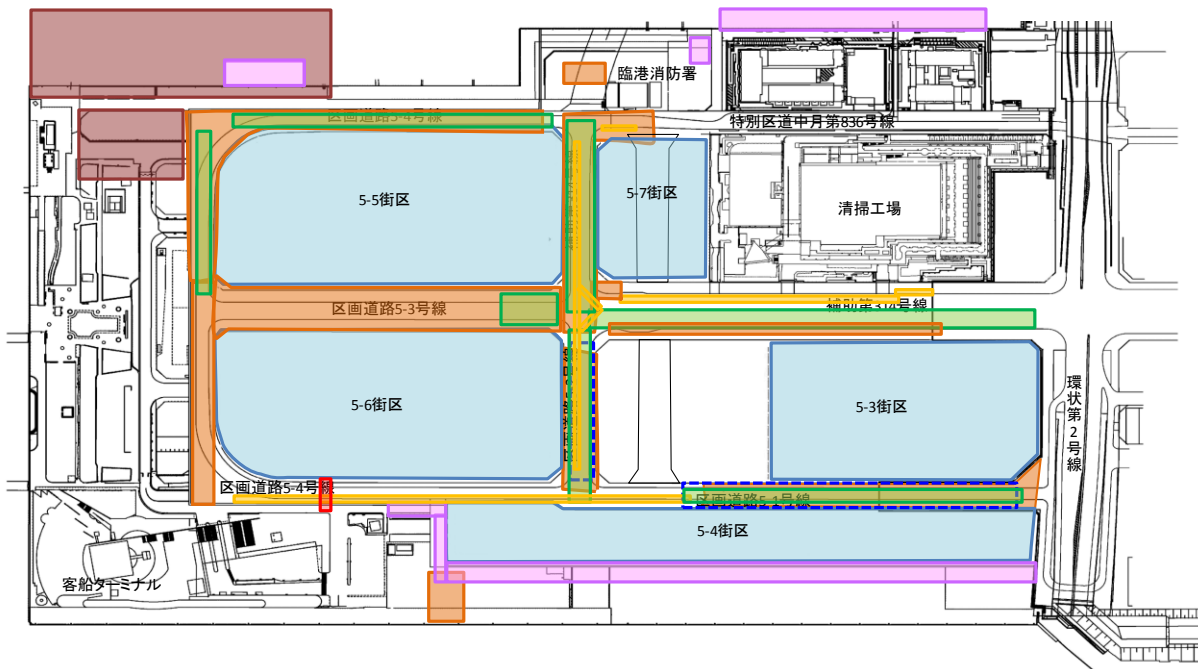
④ 土運船 処分場への曳航状況



⑤ 交通誘導員配置状況

一般車の誤進入を防止するため、交通誘導員を配置し、安全管理に努めています。

周辺工事の問い合わせ先一覧



- ・ 道路工事・下水道工事** : 東京都第一市街地整備事務所
 選手村基盤整備課 工事担当
 03-3534-3449 (9:00~17:00)

- ・ 建物の建築工事** : 前田建設工業(株) 晴海再開発 5-5 作業所
 070-4311-1233 (8:00~18:00)

- ・ 電気工事** : 東京電力 カスタマーセンター
 0120-995-007 (03-6375-9786) (9:00~17:00)

- ・ ガス工事** : 東京ガス(株) 南部導管ネットワークセンター
 大規模プロジェクトグループ
 03-5484-4905 (8:45~17:30)

- ・ 通信工事** : NTTインフラネット(株) 東京支店 設備管理担当
 03-3819-4534 (9:00~17:30)

- ・ 水道工事** : 東京都水道局 中央支所 配水課 工事担当
 03-3256-6177 (8:30~17:15)

- ・ 臨港消防署工事** : 東京消防庁 総務部施設課 建築設計監理係 工事担当
 03-3212-2111 内線 2835 (8:30~17:15)

- ・ 防潮堤・護岸工事** : 東京都東京港建設事務所
 オリンピック・パラリンピック施設整備課 工事担当
 03-5500-2528 (9:00~17:00)

※各工事の詳細・お気づきの点は、問い合わせ先（土日祝日除く）へご連絡下さい。